

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

4月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ウミウ ウ科」

留鳥。全長84cm。雌雄同色。岩場の多い海岸に生息するが、局地的に河川にも入る。鵜飼漁のウは本種。



☆「オオシマザクラ バラ科」☆

野生種のサクラの一種。潮風に強く海岸沿いに多い。花びらが大きいのが特徴。



「シロダモ クスノキ科」

暖地の海岸沿いに多い常緑高木。絹毛に覆われた新芽が白い花のよう。雌雄異株。



☆「キラソウ シソ科」☆

石垣などの排水の良い所を好む多年草。地面に放射状に広がる様子から別名「ジゴクノカマノフタ」。



「ヒメウス キンボウゲ科」

多年草。花は直径4～5mmと小さく下向きに咲き、控えめな様子に見える。



☆「オオジシバリ キク科」☆

多年草。花径3cm。タンポポに似ているが花びらが少なく葉の形も異なる。本種の葉はへら形。



☆「アセビ ツツジ科」☆

やや乾燥した山地に多い常緑低木。白い釣鐘のような花が可愛らしく、観賞用に植栽される。



「イワタイゲキ トウダイグサ科」

海岸の岩場に生える多年草。黄色い花のように見えるのは、つぼみを包むように変形した葉。



☆「アカメガシワの新芽 トウダイグサ科」☆

落葉高木。林縁や道端などの明るい所を好み、成長が早い。その名の通り赤い新芽がよく目立つ。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます。

宇久井半島では、鳥たちが賑やかにさえずり、いろいろな草花が芽吹き春を告げています。皆さまのお越しをお待ちしております(^O^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2026年4月前半号

宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

上野展望台
(利用休止)

松尾展望広場

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

外の取

千尋の浜 (上地の浜)

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

●カラスノエンドウ
●オオシマザクラ
●アキグミ
●ヤブツバキ

木のすき間から
海が見えます。



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

灯台まであと4分



木のすき間から浜が見えます。

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

マルバウツギ
オオシマザクラ
ヤマザクラ
タチツボスミレ
ホトケノザ
オオシマザクラ
ヤマモモ
ハラシダ
ヒサカキ
モチノキ
ヤブツバキ
ハセノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ゲンゲ
ヤマザクラ
オオシマザクラ
カラスザンショウ
エナガ・コゲラ
ヒサカキ
アオノクマタケラン
クスノキ

シロダモ
シロダモ
竹林
ハマダイコン

タイミンタチバナ
スタジイ
ヤブニッケイ
カンコノキ
水壺の跡

ネズミモチ
ヒメユズリハ
モチノキ
モチノキ
モチツツジ

ヤブツバキ
オオシマザクラ
ヤブツバキ
ヤブツバキ
ヤブツバキ

オオシマザクラ
ヤマモモ
ハラシダ
ヒサカキ
モチノキ
ヤブツバキ
ハセノキ
(メジロがよく食べに来ます)

オオシマザクラ
ヤマザクラ
タチツボスミレ
ホトケノザ
オオシマザクラ
ヤマモモ
ハラシダ
ヒサカキ
モチノキ
ヤブツバキ
ハセノキ
(メジロがよく食べに来ます)

オオシマザクラ
ヤマザクラ
タチツボスミレ
ホトケノザ
オオシマザクラ
ヤマモモ
ハラシダ
ヒサカキ
モチノキ
ヤブツバキ
ハセノキ
(メジロがよく食べに来ます)